

熊本県教育委員会
熊本市教育委員会
熊本県特別支援学校長会
熊本県手をつなぐ育成会
熊本大学教育学部同窓会

日 程								
8 : 50	9 : 20	9 : 50	10 : 50	11 : 30	12 : 35	13 : 55	14 : 50	16 : 20
受 付	開 会 行 事	公 開 授 業 (50)	全 体 説 明 (40)	昼 (S授業研) 食	分 科 会 (70)	ポ ス タ ー 発 表 (45)	講 演 (90)	閉 会 行 事

公開授業

9：50～10：40（小学部は10：35）

これまで「主体的・対話的で深い学び」を探求し、日々の授業実践を中心に授業改善・開発をしてきました。今回は3つの教科別の指導の授業を公開します。

学部	公開授業	実践の概要
小学部	国語科	小学部では、各クラスの中で習熟度や教育的ニーズに応じてグループを編成して学習しています。子ども一人一人の実態や特性を捉え、習熟度を踏まえながら子どもたちの学び方にも着目して授業づくりをしています。国語の見方・考え方を基に、子ども一人一人の特性を踏まえた授業の展開を御覧ください。
中学部	数学科	中学部では、習熟度と教育的ニーズに応じて4つのグループを編成し、数学の授業を行っています。質の高い「深い学び」を目指し、数学の特質である「見方・考え方」を捉えながら、社会生活の中で生きて働くものとして習得したり、思考力や判断力を豊かなものにしたりできるように、指導方法の工夫や教材研究に取り組んでいます。
高等部	家庭科	高等部では、新学習指導要領における「何ができるようになるか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」について、指導計画及び評価サイクルを通した授業づくりを整理しています。また、卒業後の社会のニーズと卒業生の姿から、育成を目指す資質・能力を見直し、チームアプローチで作る授業づくりを検討しています。今年度は家庭科の教科に焦点を当て、3年間の系統性と他教科との関連性について整理を行います。

全体説明

10：50～11：30

研究部長 多田 肇

本研究の概要をマップとして視覚化し、本校が目指すカリキュラム・マネジメントや今年度の研究成果について参加者の皆様へ御説明いたします。

カリキュラムの充実

授業改善・開発

地域社会との連携・共同



S授業研

12：10～12：25（自由参観）

本校では放課後の時間に授業評価を実施しています。校内ではS研と呼んでいます。毎日授業者同士でその日の授業を15分間で省察し、授業改善につなげています。当日は昼食時間に自由参観として、公開授業後のS研を公開いたします。



分科会

12：35～13：45

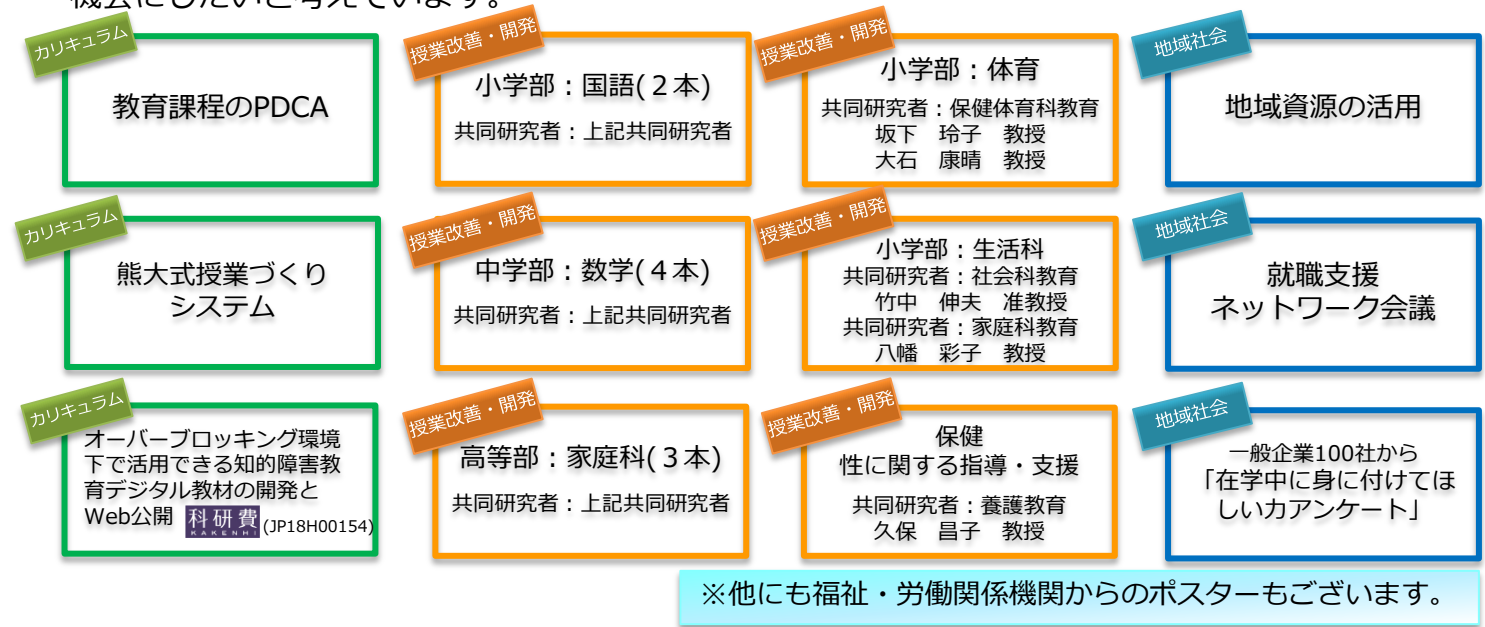
熊本大学の教員と共同で授業改善・開発を進めてきました。公開授業での子どもたちの学びをもとに、授業づくりや対象教科の特質等について、共同研究者を含めた参加者全員で協議していきます。

学部	対象教科	共同研究者	専門
小学部	国語科	大学院教育学研究科 仁野平 智明 准教授 大学院人文社会科学研究部 藤田 豊 教授（副学部長） 大学院教育学研究科 干川 隆 教授	国語科教育 教育心理学 特別支援教育
中学部	数学科	大学院教育学研究科 吉村 昇 准教授 大学院教育学研究科 菊池 哲平 准教授	数学科教育 特別支援教育
高等部	家庭科	大学院教育学研究科 八幡 彩子 教授（本校校長） 大学院教育学研究科 武田 珠美 教授 大学院教育学研究科 宮瀬 美津子 教授 大学院教育学研究科 中迫 由実 准教授 大学院人文社会科学研究部 増田 仁 准教授	家庭科教育 家庭科教育 家庭科教育 家庭科教育 家庭科教育

ポスター発表

13：55～14：40

本校の研究概要マップを起点とし、教育課程のPDCAサイクルや大学教員との共同研究、地域社会と連携した取組など、幅広い研究実践の発表をいたします。参加者の皆様と語り合い、学び合う機会にしたいと考えています。



講演

14：50～16：20

「新学習指導要領を踏まえた特別支援学校におけるカリキュラム・マネジメントの在り方(仮)」

講師

教育政策研究会特別支援教育部会

武富 博文 氏

昨年度まで国立特別支援教育総合研究所にて、情報・支援部総括研究員としてご活躍されました武富先生をお招きし、カリキュラム・マネジメントの在り方、進め方について御教授いただきます。